分科会開催報告書

報告日　　令和6年2月6日　（火）	報告者　　長島和女
分科会名　浮雲俳句会	開催テーマ　　第179回浮雲俳句会
開催日時　令和6年１月28日（日）　午前10時～12時	開催場所　　いきいきセンター晴嵐かなざわ
参加人数　　浮雲俳句会会員　　13名　見学者1名	

実施内容

第179回例会は兼題「手」の1句、当季雑詠3句、合計4句

最初に見学者を紹介

句会は真青会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。

月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見交換がなされた。

全会員により、特選句７句を選ぶ。

特選句

音のなき瓦礫の街の霜の華	十　九
手鏡の光追ふ子や初笑ひ	真　青
槌音の空に張りつく寒さかな	とも女
挙手に声襷待つ間や息白し	二　祥
出雲路に握る妻の手日脚伸ぶ	重　九
地震津波航機炎上年始	あきえ
街灯に粉雪しまく運河かな	二　祥

次回の予定

令和6年2月25日（日）　午前10時～12時

第180回例会は いきいきセンター晴嵐かなざわ

兼題「足」の1句、他に当季雑詠3句、合計4句

披講　重九会員